



小国町立小国中学校

令和 3. 12. 24 (金) No26

文責 狭間卓史



「つなぐ、つながる」

17日(金)、校内駅伝大会を実施しました。当日は前日の雨の影響でグラウンドが使えないという状況で、急きょ、スタートとゴール地点を正門前に変更しての実施でした。また、時折、雪が舞う中での開催でしたが、生徒のはつらつとした姿に、気持ちの良い時間を過ごすことが出来ました。

正直なところ、この駅伝大会に向けての練習やチーム決めの話し合いは、決して順調に進んだとは言えませんでした。長距離走ですから苦手に思う生徒も多く、どうすれば前向きに取り組めるのかということが一つの鍵でした。それでも各学級で、率先して長い距離に挑戦してくれる生徒が出てきて、各チームが作られていきました。当日の様子はご覧いただいたとおりです。それぞれの生徒が得意、不得意に関係なく全力で臨んでくれました。

この二学期、本校では様々な行事に取り組んできましたが、それは全校生徒とご家庭の皆様方のご協力あつてのことです。これからもコロナ禍ではあっても、精一杯の対策を図りながら、可能な形で実施していきます。あらためてよろしくお願ひ致します。

←【あたたかな応援団】

※名前はあえて隠しています



【元気いっぱいスタート】



【タスキをつなぐ】



【爽やかさいっぱいゴール】

「思いを伝える」

10日(小学校保護者会)と17日(中学校保護者会)において、本校生徒会本部の生徒が、これからの小国中学校の制服について自分たちの思いを伝える機会を持たせていただきました。

このことについては、先日、「制服アンケート」の結果をご紹介(校長室通信第20号)したところですが、本校生徒がこれまでに学習してきたSDGs学習での学びと、その過程として「制服を見直したい」というご提案でした。もちろん、生徒と本校のゴールはそこではなく、「全ての生徒にとって過ごしやすい、学びやすい環境を作る」というところにあります。本年度、生徒会本部が中心となって校則の見直しを図っており、それは次の生徒会にも引き継がれていきます。このことは「誰一人とり残さない」という、SDGsの基本姿勢に基づくものです。

保護者会でもご説明させていただきましたとおり、アンケートの結果を受けて、正式に制服についての検討委員会を立ち上げさせていただきます。まずは1月に本校PTA役員さんや小学校PTA役員さん方にもご協力いただき、「制服を変えるのか、現状のままでいくのか」というところから話し合わせていただきます。その詳細につきましては、またあらためてお知らせ致します。



【小学校保護者会での提案の様子】